

「プロジェクト“下川町株式会社”」を実施

下川町と吉本興業が連携し、下川町の魅力を高め、発信していくプロジェクトとして、「プロジェクト“下川町株式会社”」を実施していきます。

このプロジェクトでは吉本興業の強みである「コンテンツ力」、「プロモーション力」、「デジタル展開力」を活用し、下川町の魅力を最大限に引き出すこと、また活用しきれない地域資源に新しい価値を加えることで、地域発の取り組みとして日本国内やアジア、世界に向けて新たな可能性を発信することを目指します。大きく以下の3つの取り組みを進めようと考えています。具体的な取り組みは今後吉本興業株式会社と協議しながら進めていきます。

② 「下川町のホンモノ」(特産品)

下川町の特産品を全国、世界へ届ける取り組みを進めるとともに、道内の他市町村や道府県と組んだコラボ商品の計画や、ふるさと納税のお礼品としての商品開発を進めていきます。



① 「笑い」をこころのインフラに

笑いが「心のインフラ」となるよう、吉本興業の持つ笑いやエンターテインメント力を活かして、地域活性化への取り組みを進めるとともに人材育成や産業の創出を行っていきます。



③ スキージャンパーのまち「どうせ飛ぶなら世界一」

レジェンド葛西紀明選手が生まれた場所として、スキージャンパーが憧れを抱く聖地にしていきます。

世界へはばたくスキージャンプ選手を多数輩出している下川町で、スキージャンプができる町として多数の留学生を受け入れるほか、世界を目指す子どもたちが集まるような選手育成環境を整え、子どもたちが世界をめざし、ワールドクラスの選手を輩出し続けていきます。



吉本興業とSDGs推進に向けた連携協定を締結!!



7月2日に東京都内で、下川町とジャパンSDGsアワードパートナーシップ賞(特別賞)受賞した吉本興業株式会社が「SDGs推進における連携協定」を締結しました。

下川町の持つ「ローカル力」と吉本興業株式会社の「エンタメの力」を活かし、持続可能な地域社会の実現とSDGs達成への貢献を行っていきます。

今月号では、下川町と吉本興業との協定内容について紹介します。



吉本興業株式会社

所属タレントは約6000人で全国に12の常設劇場を所有しています。

106年の歴史で培った「エンタテイメント」の熱量と求心力で、地方創生やより良い国際社会の実現を目指し、新たな価値を創造しています。また、SDGsをはじめ様々なステークホルダーや地域とのかかわりの中で、それぞれの課題やニーズに合った解決に向け、共業で事業に取り組んでいます。

「幸せ日本一のまち」を目指して
第6期下川町総合計画・SDGs未来都市計画の策定に向けて

お問い合わせ
政策推進課
☎4-2511内線235
☆4-251106